

一般質問通告書

令和8年2月24日

高島市議会議長 河越 安実治 様

高島市議会議員 10 番 磯部 亜希

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・ 質問番号1の用紙にだけご記入ください。
- ・ 質問が一つだけの場合は必然的に1となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
2. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号 2) 発言事項	能登半島地震から学び、高島市の防災に生かすためには
要 旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	
<p>今年の1月に真志会で、能登半島地震、豪雨災害について、石川県珠洲市と七尾市に視察にまいりました。被害を受けた地域を実際に見てまわると、これほどまでの状態だったのかと衝撃を受けました。直接での災害、また災害に関連して命をおとされた方々にお悔やみを申し上げます。そして、被災された方々にお見舞い申し上げます。</p> <p>この学びから、高島市の防災に役立てたいと考え、以下の点について問います。</p> <p>1. 被災者情報一元管理をシステム化して行うことで、避難所運営や、被災者台帳作成、支援物資管理等の効率化や、避難行動要支援者の支援のスムーズな把握などにつながると考えます。さらに仮設住宅や義援金の申請の把握も可能です。よって、自治体職員の負担軽減にもなります。珠洲市では、被災者見守りや相談支援に「kintone」を活用され、かなり効果的だったと聞きます。国ではクラウド型被災者支援システムの構築がなされています。高島市では、これらのいわゆる防災DXにはどのように取り組まれていますか。</p>	

2. 災害の規模が大きいと、橋梁の被害も大きくなります。680橋ある高島市で、その橋が使えなくなった場合、物資の輸送に時間を要することになります。備蓄品を各防災倉庫にて管理されていますが、広域避難所等でも備蓄品を置くことについてどのような見解でしょうか。

3. 今までの災害時の職員の方の参集時間を鑑みると、広域避難所の開設において、職員の方の到着が被災状況によっては時間がかかり、開錠に手間取ることが予想されます。昨今では、感震キーボックスの導入が広まりつつあると感じています。一定以上の揺れを感知したら、自動開錠するものです。このようなシステムを試験的に一部ででも取り入れるお考えはありますか。

4. 災害時に、水道管や下水道管の被害を最小限に抑えることは、今後の財政を考える上でも重要だと考えます。以前、質問でも取り上げましたが、耐震化がなかなか進んでいない現状で、医療機関や広域避難所を優先的に基幹管路の耐震化や老朽管路の更新を進めていくとのことでしたが、2年経った今、どのような進捗になっていますか。